

政策の柱 6 : 協働参画

~ パートナーシップのまち ~

政策 6 - 1 ユニバーサルデザインによるやさしいまちをつくる

基本施策 6-1-1 ユニバーサルデザインの理念に基づくまちづくりを推進する

政策 6 - 2 男女がともに自立して尊重しあうまちをつくる

基本施策 6-2-1 男女共同参画を推進する

政策 6 - 3 市民活動が活発なまちをつくる

基本施策 6-3-1 ボランティア・NPO などの活動を振興する

基本施策 6-3-2 地域コミュニティを活性化する

政策 6 - 4 連携と交流が盛んなまちをつくる

基本施策 6-4-1 広域的交流を推進する



政策 6-1 ユニバーサルデザインによるやさしいまちをつくる

基本施策 6-1-1 ユニバーサルデザインの理念に基づくまちづくりを推進する

目標設定の背景

急速な少子高齢化の進行、価値観の多様化などを背景として、社会のニーズは複雑多様化しており、すべての人の多様なニーズを考慮し、暮らしやすく、生活や行動がしやすい環境づくりを進めていくことが求められています。

はじめからすべての人にとって障壁のない社会をめざしていくユニバーサルデザインの理念の認知度は、まだ、低い状況にあります。

目標

ユニバーサルデザインの理念に基づき、安全・安心で、すべての人にやさしく、暮らしやすいまちづくりを推進します。

目標達成のための方針

様々な機会における情報の提供や研修会の開催などにより、意識づくりのための普及啓発を行います。

様々な分野で、ユニバーサルデザインの導入を積極的に推進します。

安全・安心で快適なまちづくりを推進するため、すべての人が利用しやすい施設整備を図ります。

互いの個性を理解し、共生しあうことができる社会づくりに向けて、心のユニバーサルデザインを広めるための事業を展開します。



施策の体系・主な内容

ユニバーサルデザインの理念の普及啓発

(仮称)ユニバーサルデザイン 推進プランの策定とその推進

安全・安心・快適なまちづくりの推進

ユニバーサルデザイン の理念に基づく施設の整備の促進

主な指標

指標名	現状値(基準時)	目標値(H28)
ユニバーサルデザインの認知度 (ユニバーサルデザインの考え方を 知っている人/会津地方振興局管内 の人口)	32.2%(H13)	60.0%



政策 6-2 男女がともに自立して尊重しあうまちをつくる

基本施策 6-2-1 男女共同参画を推進する

目標設定の背景

男女共同参画社会づくりは、それぞれの自己の実現はもちろん、少子高齢化や社会経済情勢の急速な変化に対応していく上でも、重要です。

これまで、啓発事業、「男女共同参画社会都市宣言」など、男女共同参画社会の実現に向け様々な取り組みを進めてきましたが、さらなる取り組みが必要です。

目標

すべての市民が、性別にかかわらず一人の人間として尊重され、その個性や能力を十分に発揮することができ、あらゆる分野とともに参画し、支え合い、責任を担う社会をめざします。

目標達成のための方針

男女共同参画推進プランに基づき、市民一人ひとりが当事者としてこの問題を捉え、理解を深めていくことができるよう、意識づくりを推進します。

性別による固定的役割分担意識を解消するため、人権に対する意識啓発と男女平等教育を推進します。

関係機関と連携し、ドメスティック・バイオレンス、セクシュアル・ハラスメント等の防止に関する幅広い普及啓発活動を推進します。



施策の体系・主な内容

男女平等のための意識づくり

パンフレット・情報紙等による情報提供の充実
教育の場における男女平等教育の推進
各種講座の開催

男女共同参画の社会環境づくり

男女共同参画社会づくり推進活動への支援
男女共同参画推進活動のネットワークの拡充
優良企業の表彰

人権が侵害されることのない社会づくり

人権意識の高揚を図るための啓発の推進
人権侵害に関する相談窓口の充実

主な指標

指標名	現状値（基準時）	目標値（H28）
市の委員会・審議会における女性委員の割合（女性委員数 / 委員総数）	25.5%（H18.4.1）	30.0%



政策 6-3 市民活動が活発なまちをつくる

基本施策 6-3-1 ボランティア・NPO などの活動を振興する

目標設定の背景

地方分権の進展により、地方自治体には自己決定、自己責任による個性あるまちづくりが求められています。

市民の価値観や生活様式の多様化により、市民ニーズも多様化してきており、地域の課題の解決のため、市民が主体的にまちづくりに参加し、市民と行政が役割を分担しながら、互いに協力して自治を担うことが求められています。

福祉や環境、教育などの分野では、ボランティアや NPO、各種市民団体と行政との連携が進められてきましたが、さらなる連携が求められています。

目標

市民と行政がパートナーとして連携し、それぞれの役割と責任を分担し、協力しながらまちづくりに取り組む社会の実現をめざします。

目標達成のための方針

市民活動支援窓口を設けて市民活動団体の紹介や市民公益活動に関する情報を提供し、市民公益活動に対する理解の促進や活動参加者の拡大を図ります。

ボランティアや NPO 等が活動しやすい環境を整備します。

地域の課題解決のため、企業・ボランティア・NPO 等とのネットワークの拡充を図ります。



施策の体系・主な内容

ボランティア・NPO などの活動の機運づくり

活動に対する理解促進
参加者拡大への支援

ボランティア・NPO などの活動がしやすい環境の整備

活動への支援

ボランティア・NPO などとの連携の強化

企業・ボランティア・NPO 等とのネットワークの拡充

主な指標

指標名	現状値（基準時）	目標値（H28）
市民活動団体数	86 団体（H17）	170 団体



政策 6-3 市民活動が活発なまちをつくる

基本施策 6-3-2 地域コミュニティを活性化する

目標設定の背景

中心市街地の空洞化や周辺部の都市化の進展など都市構造の変化、生活様式の変化や価値観の多様化などにより、住民間の結びつきが希薄化し、地域社会の機能低下が懸念されています。

今後、独り暮らしを含む高齢者世帯の増加も見込まれ、日常生活や万一の災害時における相互扶助の必要性が高まっています。

目標

地域の絆を大切にすることを基本としながら、様々な活動を通じた住民相互のコミュニケーションを図り、地域社会における連帯意識を育みます。

住民一人ひとりが自分の住む地域を理解し、地域の活動への参加を促進することにより、暮らしやすい地域社会をめざします。

目標達成のための方針

地域の自治組織となる町内会の活動を支援します。

市民憲章を推進し、まちづくりに対する住民意識の高揚を図るため、推進母体を支援します。

地域社会における活動拠点となる施設を整備し、地域住民の連帯意識の形成と自治意識の高揚を促進します。



施策の体系・主な内容

コミュニティ組織の育成

組織・指導者の育成・支援
地域活動への支援

コミュニティ活動施設の整備

鶴城地区コミュニティセンターの整備
城南地区コミュニティセンターの整備
謹教地区コミュニティセンターの整備
地区集会施設の充実

主な指標

指標名	現状値（基準時）	目標値（H28）
町内会加入率 （町内会加入世帯数 / 全世帯数）	96.5%（H17）	99.0%



政策 6-4 連携と交流が盛んなまちをつくる

基本施策 6-4-1 広域的交流を推進する

目標設定の背景

長い歴史と伝統に培われた数多くの遺産や歴史的なつながりのもとに、ゆかりの地との交流を進めてきました。

今後のまちづくりを考える上で、人、物、情報等の交流は欠かすことのできないものであり、様々な形態での都市間提携の取り組みが求められています。

急速に進展する国際化のなかで、国際感覚豊かな人づくりと外国人が暮らしやすい環境の整備が求められています。

団塊の世代などの都市住民が地方の農山漁村において、健康かつ文化的な、安らぎのある豊かさを求める田舎暮らし志向が高まっています。

目標

国内外の友好都市等との交流を推進し、相互の理解と友好を深めます。

国際的な広い視野を持った人づくりと、外国人が暮らしやすい環境の整備を進め、互いの文化を認め合い共生する平和な社会をめざします。

田舎暮らし志向を持つ都市住民を受け入れるとともに、地域社会に貢献できる環境を整備することで、地域の活性化を図ります。

目標達成のための方針

ゆかりの地との交流をさらに深め、次代に継承します。

民間レベルを中心とした相互の交流を促進し、またホームページ等もさらに情報を充実させながら、理解と連携を促進します。

民間交流団体と連携を図りながら、外国人との交流の機会を提供し、国際感覚豊かな人づくりを推進します。

在住外国人への生活情報の提供、生活相談等を実施し、外国人が安心して暮らせる環境の整備を推進します。

定住・二地域居住に関する情報の収集・提供を行うとともに、受け入れ体制を整備します。



施策の体系・主な内容

都市間交流の推進

姉妹都市・親善交流都市・友好都市との交流の推進
ゆかりの地との交流の推進
磐越自動車道沿線都市間の交流の推進

国際化に対応した社会づくり

友好都市等との様々な分野での交流の推進
会津若松市国際交流協会との連携の強化
外国人と市民との交流の促進

定住・二地域居住の推進

PR 活動の強化や情報提供・相談対応の充実

会津ナンバーの普及促進

会津ナンバーの普及促進

主な指標

指標名	現状値（基準時）	目標値（H28）
会津若松市国際交流協会に加入している市民の割合 （会員数 / 人口）	0.5%（H17）	1.0%

